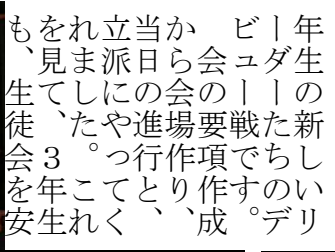




六信中学校校歌（１）
丹波楯山隈戸川
緑溢れるふるさとに
育つ喜びかみしめて
学ぶ大信大信中学
われら

ましい真式生卒る心
しいま剣歌・業来でし
しょう卒すにや在式月して
う。業。練礼校もにょ任
。式素習法生、迫うせ
に晴しなと卒つ。ら
しらても業たれ



年生の新しいリーダーたち。デビュー戦です。大会の要項作り、当日の進行と、立派にやってくれました。これを見て、3年生も、生徒会を安

総会に引き続き、恒例の「3年生を送る会」が行われました。この2年生が一生懸命準備した心のこもった送る会です。

まずビデオによるクイズで和やかに始まった送る会。各部活動ごとのメッセーじビデオでは、後輩達が先輩への感謝の気持ちを思い表し、笑いながら涙あり、生への惜別の3年生がいました。

お互いに恒例の歌のプレゼントへ。



プレゼントへの歌の2



このことについて、別紙の通り、白河市では**3月4日(水)**の通り、**3月23日(月)**まで全校臨時休業となり、**3月24日(火)**より4月5日(日)は春休みになります。長期間の休みになります。したがって、**3月3日(火)**が修了式になります。**3月3日(火)**まで、個人間の荷物を持ち帰るようあります。**3月3日(火)**には休業の学習課題が渡されます。

年生・1年生は「Kirooの未来へ」、3年生はいきものがかりの「ありがとう」を、それぞれ心を込めて歌いました。

新型コロナウイルス予防マスクを着用した生徒、先生が、1・2年生に伝えたと思います。

3学年主任の林先生が、これを受験に向かう3年生の大きな力になりまして、有り難うとお礼を言っていました。

大信中学校では先輩・後輩がそれぞれを思っている場面が本当に多く見られます。まさしく、心温まるひとときを全校で共にできたことは幸せなことでした。



県立高校の入試については予定通り実施される見通しです。また卒業式については3月13日(金)に実施されますが、卒業生・保護者および職員のみの出席となります。在校生と来賓については出席を合わせるため、いただきます。市内一斉の対応です。ご了承ください。

なお1・2年生の通知票を渡すため、登校日を設けますが、詳しくは正式決定後にお知らせします。くは正式決定後にお知らせします。急な対応で申し訳ありませんが、どうかよろしくご理解ください。また今後の状況でまた新たな変更があるかもしれませんので、いつでも連絡がつくようご協力をお願いいたします。

さんせんいきをことにすれども
山川ヲ異ニスレドモ
ふうげつてんをおなじゆうす
風月天を同ジウス

新型コロナウイルス問題が、ますます深刻ですが、日本のボランティア支援団体が中国に送ったマスクなどの支援物資が入った段ボールに書かれた一節の漢詩に、中国の皆さんがとても感動したそうです。この漢詩は、天平時代、仏教を盛んにしようとした朝廷が、中国の高僧・鑑真を日本に招こうと遣唐使に託した手紙に書かれていたもので、当時の皇太子・長屋王の作ともいわれているそうです。「私たちは離れ離れの国に住んでいても、同じ風に吹かれ、同じ月を見上げ、同じ空の下に生きている」といった意味でしょうか。これを詠んだ鑑真は、当時中国よりけるかに未開な国・日本に行っても教を広めようと、国中の反対を押し切り、投獄されたり、船が遭難したりして、ついには失明するほど体が弱ってまでも、日本に渡ってきてくれたのです（鑑真和尚は歴史上の人物で私が最も尊敬する偉人です）。

この漢詩が、今度は日本から中国への援助物資に添えられたことは、とても感慨深いものです。国際関係は簡単にはうまくいかないものですが、根っ子の部分では「同じ地球人」なのです。

こういう広い心を持てば、例えば部活動では、チームメイトだけでなく、対戦する他のチームの選手とも気持ちを通じ合えるのではないでしょうか。

